

成功させよう 2012ぎふ清流国体ぎふ清流大会 “いびがわミナモ通信”

カヌー競技の大会で町民審判員が活躍！

～国体東海予選が開催されました～

5月21日(土)と22日(日)の2日間、揖斐川町上野、朝鳥公園前の揖斐川でカヌー競技の国体東海ブロック大会が開催されました。

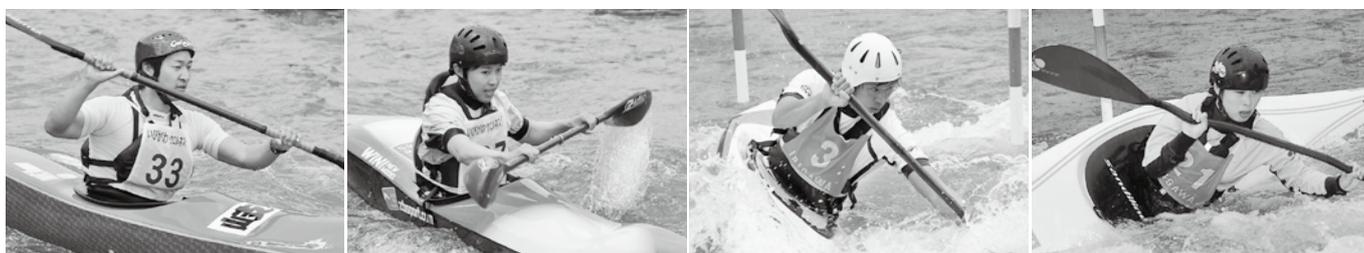
この大会は今秋開催される山口国体の東海地区予選も兼ねており、揖斐川チャレンジ2011カヌースラローム・ワイルドウォーター競技会も併せて開催されました。

なお、大会には審判資格を取得した町民の皆さんも多数、審判員として大会運営に参加し、重要な役割を担っていました。

今後は、10月に開催されるリハーサル大会などで審判技術のさらなる向上を図ります。



▲スラローム競技でジャッジを行う町民審判員



▲山口国体東海ブロック代表選手 左からワイルドウォーター競技の渡辺正浩選手、畑 良枝選手。スラローム競技の加藤哲平選手、海淵 萌選手。(いずれも岐阜県)

チャレンジデー 2011が開催されました

～ぎふ清流国体・ぎふ清流大会 1年前イベント～

5月25日(水)、自治体同士が0時～21時までの間に15分以上運動をした人の参加率を競う住民総参加型イベント「チャレンジデー」が開催されました。

この日は、6時30分に町内一斉にラジオ体操が行われ、ぎふ清流国体マスコットキャラクター「ミナモ」が町内各所を回り、幼稚園児や小中学生と「ミナモ体操」や「ミナモダンス」を一緒に踊りました。

また、揖斐川健康広場では、マラソンソフトボールも行われ、7時から21時までの14時間、多くの方が参加し、汗を流していました。

一方、対戦相手となった友好都市の北海道・芽室町でも朝からラジオ体操・エアロビクス・キンボールなどが行われました。

今回のチャレンジデーを契機に、運動やスポーツに親しんで、皆さんも継続的に健康づくりをしていきましょう。



▲ふじはし幼稚園でミナモと一緒にミナモ体操



▲北方小学校でミナモと一緒にミナモダンス



▲北海道・芽室町でのキンボール

集計結果

揖斐川町	参加者	11,100人
	参加率	45.5%
北海道・芽室町	参加者	12,310人
	参加率	63.5%